



校長室だより

校長 菅原 定志

自分で考え，判断し，行動する

先日，今年度の生徒総会が行われました。本校の生徒総会でも，他の総会と同様，前年度事業計画・決算の承認，今年度の事業計画や予算の承認が行われました。しかし今回の生徒総会では，自分たちでタブレットの正しい使い方はどうあれば良いか考え，「タブレット使用5箇条」を作ること

に多くの時間を費やしました。私も話し合いの場面を見学していました。その時，ある生徒から呼び止められ「校長先生はタブレットの壁紙を変えてもいいと思いませんか」と質問されました。私は，「壁紙は変えてもいいかな。ただ，タブレットは学習で使うものだよ」と曖昧な回答をしました。そのグループは，壁紙を変えるか変えないかで議論していたようでした。私は，生徒には考えを押しつけないようにしようと思っています。中学生の



この多感な時期だからこそ，自分で考え，判断し，行動してほしいと思っています。なにより，本校の生徒はそれができるとしています。私の回答は生徒の議論に生かされたのか，生かされなかったのか分かりませんが，生徒自身が真剣に考えている姿に大変うれしくなりました。「タブレット使用5箇条」は生徒総会で出された意見をもとに，中央委員会で議論され，決定することとなっているようです。どのような5箇条になるか，今から楽しみです。

なかなか保護者の皆さんにお知らせする機会がありませんでしたが，私が赴任した昨年度から変えたことがあります。一つは飲料水の持ち込みについてです。以前は暑い時期だけ持ち込み可だったようですが，今は1年中可としています。そして水筒を奨励しています。中味は生徒に任せています。気温や天候，授業，部活動，体調で飲みたいものは変わってくるはずですが，二つ目は，いわゆる置き勉（学校に教科書等を置いて帰ること）も可としています。毎日10kg以上となるカバンを背負って登校坂を上ることは，体力はつくかもしれませんが，身体の成長にとって加重負担となると考えてのことです。ただし，紛失等があれば再考します。この二つの変更は，生徒の健康を第一に考えてのことです。そして「可」とすると言うことは，してもしなくてもいいのです。自分で考えて，判断し，行動してもらおうと考えてのことです。本校の生徒ならばできると考え，生徒を信じての変更です。生徒が健康で安全・安心して生活できる学校にしていくために，これからも前例にとらわれることなく，生徒を信じ，生徒と共に考え続けていきたいと思っています。

さて，今月末には地区中総体が行われます。昨年度開催できなかった地区中総体を今年は何としても開催したいことから，無観客での開催といたします。特に3年生の保護者の皆様は，お子さんの活躍の様子をご覧になりたいとは思いますが，生徒の安全を第一として中体連が判断したものです。どうぞ，ご理解いただきますようお願いいたします。